

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	道路事業(補助・除雪)		担当部局庁	道路局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H25~		担当課室	国道・防災課		課長 茅野 牧夫	
会計区分	社会資本整備事業特別会計 (道路整備勘定)		政策・施策名	5 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保 15 道路交通の安全性を確保・向上する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に 関する特別措置法 第6条		関係する計画、 通知等	積雪寒冷特別地域道路交通確保五箇年計画			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	・積雪寒冷の度が特にはなほだしい地域における道路の交通を確保するため、当該地域内の道路の除雪により、もってこれらの地域における産業の振興と民生の安定に寄与することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	・補助国道(一般国道のうち、政令で指定する区間以外)及び都道府県道のうち、積雪寒冷の度が特にはなほだしい地域における道路の交通の確保が特に必要であると指定した道路の除雪について、地方公共団体に補助を行う。 ・地方自治体の道路除雪費の支援については、従来、社会資本整備総合交付金により措置してきたが、降雪は自然現象であり、近年、特定の地域や時期に異常な降雪があるため、除雪費の支出が多くなる地域へ災害的な経費として、年度途中での機動的な除雪支援が可能となるよう、除雪の補助を実施する。 ○補助率 2/3						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算			9,834	9,834	
		補正予算					
		繰越し等					
	計				9,834	9,834	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	-			-	-	-	-
	達成度		%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	雪寒指定道路 61,584km(県管理道路)			活動実績 (当初見込み)	km	-	-
単位当たり コスト	-		算出根拠				
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	道路交通安全対策事業費	9,834	9,834	-			
計	9,834	9,834					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	降雪は自然現象であり、近年、特定の地域や時期に異常な降雪があるため、除雪費の支出が多くなる地域へ災害的な経費として、年度途中での機動的な国の除雪支援により、道路交通の確保に寄与する。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	除雪の実施に必要な経費に用途を限定し、さらに、特に道路交通の確保が必要な雪害指定道路に補助対象を限定して実施。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	除雪により交通確保された道路は、社会経済活動や市民生活等に必要とされ活用されている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	除雪により交通確保された道路は、社会経済活動や市民生活等に必要とされ活用されている。		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	社会資本整備総合交付金	大臣官房				
点検結果	事業実施にあたり、除雪作業の効果的・効率的な実施によるコスト縮減等の事例を収集し、その事例を地方公共団体に周知し、事業実施の効率化に努める。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
社会資本整備総合交付金等による除雪支援との役割分担を明確にした上で、地域の要望を踏まえつつ、降雪状況等を勘案し、補助事業による支援の必要性が高い地域に重点的な支援を行う。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
社会資本整備総合交付金による除雪支援との役割分担を確認し、地域の要望や降雪状況等を勘案し、補助事業による支援の必要性が高い地域に支援を行う。						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年		平成24年	

国土交通省

当該年度の降雪状況を踏
まえて、配分先等を決定

【補助】

A. 地方公共団体
〇〇〇百万円

雪寒指定道路の除雪を実
施する地方公共団体に対
する補助を実施

<〇〇県の例>

工事費 〇〇〇百万円
本工事費 〇〇〇百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位: 百万
円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					